

第 13 回日本給食経営管理学会研究助成事業 助成要綱

1. 日本給食経営管理学会の概要

本会の目的は、健康増進を目的とする給食に関わる学問領域、理論および技術を給食経営管理として体系化し、学際的、実践的研究を促進、知識の交換、情報の提供を行うことにより、給食経営管理の進歩をはかり、もって国民の健康増進に寄与することを目的としている。これを受けて、給食経営管理に関する基礎的・実践的研究を対象に研究助成金を交付する。

2. 応募資格

日本給食経営管理学会会員に限る。職種や所属に関係なく応募資格を有するが、同一の研究室、また、個人は同時に2件以上の申請はできない。

3. 研究助成の対象とする研究内容・期間等

(1) 一般研究に関して

第 13 回日本給食経営管理学会研究助成は、一般研究 1 件、原則として 1 年間である。

(2) 指定研究に関して

第 12 回日本給食経営管理学会研究助成より、指定研究として①医療・福祉領域 ②健康増進領域に分けて、3 年間の継続研究の募集を行った。これにより、第 12 回、13 回、14 回の研究助成は以下のように行うこととし、第 13 回・第 14 回の新規募集は行わない。

指定研究は以下の代表者および研究題目である。

① 医療・福祉領域

代表者 : 朝見 祐也 (龍谷大学 農学部)

研究題目:「フードシステムからみた中・小規模の医療・福祉施設における効果的な調理システムとその運用」

② 健康増進領域

代表者 : 太田 淳子 (神戸学院大学 栄養学部)

研究題目:「勤労者の健康の維持・増進に寄与する事業所給食の規模別、提供システム別にみた食事と栄養管理の評価」

- 1) 研究代表者は毎年学術総会において進捗状況を報告する。
- 2) 研究代表者は第 13 回研究助成申請時に、研究推進委員会に第 12 回研究助成の計画に沿った進捗状況の報告(別紙 1-2 の計画書の<その他>に記載)と予算執行状況、および次年度の研究計画と予算案を提出する。学会の審査委員会はそれに対して、進捗状況、予算の執行と成果の期待度の観点から審査する。
- 3) 必要に応じて第 13 回・第 14 回研究助成申請時に、研究者の追加募集もある。
- 4) 研究に関しては、学術部研究推進委員会と産学連携委員会を中心に支援する。
- 5) 学術誌への報告は、1 年目、2 年目は実践報告として進捗状況を報告する。

4. 助成金額

交付金額は、研究内容に応じて審査委員会で決定する。原則として助成金額は、年間 75 万円とする(1 件当たりの助成

は 25 万円を上限とし、件数は 3 件以内とする)。指定研究の初年度の予算は各領域 25 万円を上限とする。研究代表者は次年度以降も研究計画と予算案を提出し、審査により 25 万円を上限として助成される。

5. 申請方法

一般研究申請者は、当学会ホームページに掲載されている「日本給食経営管理学会研究助成申請書」に必要事項を記入し研究計画書とともに提出する。一般研究、指定研究いずれも、事務局に PDF 形式にて申請書を提出する。

6. 公募期間

2022 年 5 月 1 日～6 月 30 日（当日の消印有効）とする。

7. 書類の送付先

日本給食経営管理学会 事務局 株式会社コンパス内
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目 3 番 1 1 号 NCKビル5階
TEL : 03-5840-6131 FAX : 03-5840-6130

8. 選考審査の方法

日本給食経営管理学会理事会において任命された審査委員の審査・評価を経て理事会で決定する。

9. 結果通知・交付

8 月末日までに書面にて審査結果を通知し、所属機関の所定の方法に従い、9 月末日までに交付する。

10. 研究報告の義務

研究助成の受給者は、研究の経過または成果を日本給食経営管理学会学術集会に演題発表の形式で報告しなければならない。また、指定研究・一般研究ともに、調査研究終了後 2 年以内に日本給食経営管理学会誌に論文投稿しなければならない。

11. 研究助成の申請書

日本給食経営管理学会研究助成の申請書は、当学会ホームページよりダウンロードして用いる。

【本件に関するお問い合わせ先】

E-mail : office@kyushoku.net

メールタイトルに「助成事業_問合わせ」と入れてお送りください。